



十月 (大)

かみなづき
神無月

角宿

十月八日寒露の節より
月命主戌九紫火星の月
暗剣殺南の方

旧八月大
小八月大

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出月出	満潮	干潮
1日	日	みづのえ	二黒	労働衛生週間、法の日、共同募金、都民の日、北海道一般鳥獣狩猟解禁、旧八月大	十七	赤口	あやぶ	虚	大まう	5.35 17.26	18.32	7.18
2日	月	みづのと	み一白	京都北野天満宮瑞穂祭(1日～5日)、天一天上、不成就日	十八	先勝	なる	危	十し	5.36 17.25	19.05	8.30
3日	火	きのえ	うま九紫		十九	友引	おさん	室	めつもん	5.37 17.23	19.43	9.40
4日	水	きのと	ひつじ八白	里親デー	廿	先負	ひらく	壁	●	5.37 17.22	19.43	9.40
5日	木	ひのえ	さる七赤	達磨忌、一粒万倍日	廿一	佛滅	とづ	奎	神よし	5.38 17.20	20.27	10.48
6日	金	ひのと	とり六白	○下弦二二時四八分	廿二	大安	たつ	婁	天火	5.39 17.19	22.11	12.47
7日	土	つちのえ	いぬ五黄	福島二本松提灯祭、長崎くんち(9日迄)	廿三	赤口	のぞく	胃	母倉	5.40 17.17	23.10	13.35
8日	日	つちのと	ろ四緑	寒露二二時一六分、阿寒まりも祭、大津祭、亥の子餅	廿四	先勝	のぞく	昂	ぢう日	5.41 17.16	14.16	14.49
9日	月	かえ	ね三碧	【スポーツの日】、国際文通週間、世界郵便デー、久留米高良大社例祭	廿五	友引	みつ	畢	きこ	5.42 17.15	—	15.12
10日	火	かのと	うし二黒	目の愛護デー、香川金刀比羅宮祭、不成就日、川崎身代り不動尊認知症除・習慣病除	廿六	先負	たいら	觜	十し	5.43 17.13	1.09	15.44
11日	水	みづのえ	ら一白	神戸海神社祭、東京池上本門寺御会式	廿七	佛滅	さん	参	●	5.43 17.12	2.08	15.44
12日	木	みづのと	う九紫	横浜総持寺御忌忌会、芭蕉忌	廿八	大安	とる	井	鬼	5.44 17.11	3.06	16.08
13日	金	きのえ	たつ八白	和歌山龍山神社祭、日蓮聖人忌、嵐雪忌	廿九	赤口	やぶる	柳	大まう	5.45 17.09	4.03	16.08
14日	土	きのと	み七赤	鉄道の日、釜石曳舟祭	卅	先勝	あやぶ	柳	神よし	5.46 17.08	5.00	16.53

15日	日	ひのえ	うま六白	●期二時五五分、新宮熊野速玉大社祭、三隣亡、一粒万倍日、不成就日、旧九月小	朔	先負	なる	星	神よし	5.47 17.07	6.00	17.18
16日	月	ひのと	ひつじ五黄	愛媛新居浜太鼓祭	二	佛滅	おさん	張	神よし	5.48 17.05	7.01	17.45
17日	火	つちのえ	さる四緑	貯蓄の日、伊勢神宮神嘗祭、日光東照宮秋祭、天しや	三	大安	ひらく	翼	よろづ	5.48 17.03	8.05	18.17
18日	水	つちのと	うし三碧	統計の日、東京靖国神社秋祭、一粒万倍日、東京浅草観音菊供養	四	赤口	とづ	軫	神よし	5.49 17.03	9.11	18.55
19日	木	かえ	いぬ二黒	京都建勲神社船岡祭、東京日本橋べつたら市	五	先勝	たつ	角	大まう	5.49 17.03	10.18	19.42
20日	金	かのと	み一白	えびす講、誓文払い	六	友引	のぞく	亢	百事吉	5.51 17.00	11.22	20.38
21日	土	みづのえ	ね九紫	土用○時五八分、宇都宮二荒山神社例祭、八せん始め	七	先負	みつ	氏	天おん	5.52 16.59	12.20	21.43
22日	日	みづのと	ら八白	●上弦二二時二九分、京都平安神宮時代祭、京都鞍馬の火まつり、伊賀上野天神祭	八	佛滅	たいら	房	十し	5.53 16.58	13.11	22.54
23日	月	きのえ	とら七赤	旧重陽、電信電話記念日、不成就日	九	大安	さん	心	●	5.54 16.57	13.54	—
24日	火	きのと	う六白	霜降一時二一分、国連の日	十	赤口	とる	尾	神よし	5.55 16.55	14.30	0.07
25日	水	ひのえ	たつ五黄		十一	先勝	やぶる	箕	大まう	5.56 16.54	15.01	1.20
26日	木	ひのと	み四緑	原子力の日、宮崎神宮例祭、天理教本部秋季大祭	十二	友引	あやぶ	斗	母倉	5.57 16.53	15.30	2.32
27日	金	つちのえ	うま三碧	十三夜、読書週間(11月9日迄)、三隣亡、一粒万倍日	十三	先負	なる	牛	神よし	5.57 16.52	15.59	3.43
28日	土	つちのと	二黒	速記記念日	十四	佛滅	おさん	女	神よし	5.58 16.51	16.28	4.54
29日	日	かえ	さる一白	○望五時二四分、福岡香椎宮秋季例祭、庚申	十五	大安	ひらく	虚	大まう	5.59 16.50	16.59	6.05
30日	月	かのと	とり九紫	一粒万倍日	十六	赤口	とづ	危	神よし	6.00 16.49	17.35	7.17
31日	火	みづのえ	いぬ八白	世界勤儉デー、不成就日	十七	先勝	たつ	室	母倉	6.01 16.48	18.17	8.27

この月の天候は、大陸方面の高気圧が、いつどれほどに発達するかにかかっている。例年よりも早ければ秋の長雨が早く明け、秋らしい晴天の日が多くなり、秋の晴雨の遅い年は十月になってもまだ台風の影響が続きそうである。また、「女心と秋の空」といわれるように、澄み切った青空が急変することが多いのである。晴れた日は、夜冷え込むことが多く、気温の変化には十分注意したい。

【婚】十月の別称を「神無月(旧暦十月)」というが、これは、全国の氏神様がこの月に出雲に集まるので、氏神不在の月という伝説によるものである。出雲の神様は、縁結びの神で、一年のうちこの月に、全国の神様がそこに集まるのは、話し合いの中に男女の縁を取り決めることも含まれているためといわれている。

【葬】葉石の効なく、またたしとそれが眠るような長寿の大往生……であつて、現世と冥界の別は必ず一度はあるものとは知りながら、悲しくつらいものである。儀式までの手配は次のようである。

◇死者を北枕にする。
(釈迦入滅の姿にならう)

◇目を閉ざし、手を胸の上に組むように形をととのえる。

◇神棚や仏壇を閉ざし、忌中の半紙を戸口に貼る。

◇死亡のことを近親や寺に知らせる。

◇葬儀の打ち合わせ。
葬儀社への交渉。
湯灌、納棺の準備及び納棺。

◇死亡通知の作成。祭壇の作成。

◇お通夜。

◇告別式、一般焼香。

【祭】「スポーツの日」は、元々は「体育の日」と呼ばれていた(令和二年から名称変更)。昭和三十九年東京オリンピックを記念して